

## こんなあなたに最適な研修です(プログラム参加費は無料です!)

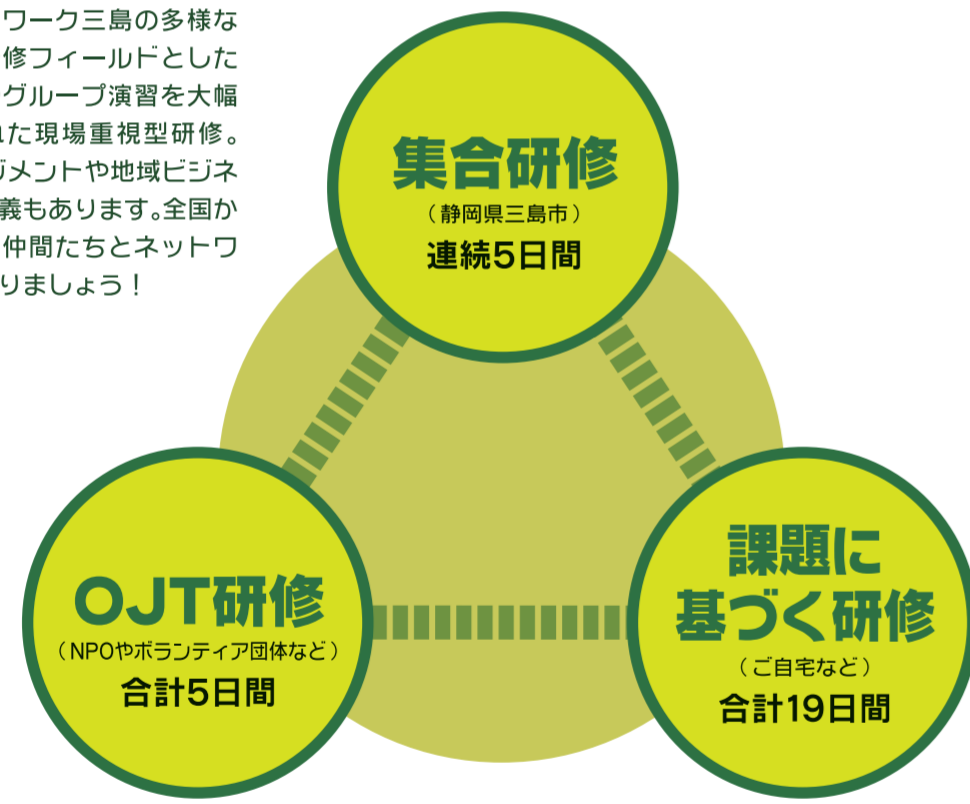
- 課題を抱えて行き詰まり、解決策を模索しているNPO関係者
- 地域の中で小さなビジネスを起そうと思っている方
- ボランティア団体やNPOを立ち上げようと思っている方
- 自分のやりたいことを現場体験を通して探したい方
- 日本中にネットワークを広げたい方
- 大学生、NPOやボランティア関係者、求職中の方、女性などの応募を歓迎します!

### 研修の概要

グラウンドワーク・インターンシップ(パートナー・コース)は、静岡県三島市で開催される集合研修、地域のNPOやボランティア団体で実施されるOJT研修、そしてご自宅などで課題に基づいて行う研修の合計29日間で構成されています。実践を重視した研修内容となっており、「自ら考えて、問題を解決していく能力」が身につくプログラムとなっています。

### グラウンドワーク・インターンシップ (パートナー・コース)

グラウンドワーク三島の多様な実践地を研修フィールドとした体験学習やグループ演習を大幅に取り入れた現場重視型研修。NPOマネジメントや地域ビジネスに係る講義もあります。全国から参加する仲間たちとネットワークをつくりましょう!



地域のNPOやボランティア団体などでのOJT研修を通して、地域活動や地域ビジネスの体験値を高めます。

さまざまな学びの集大成として、自分が所属するNPOのマネジメント強化や新規事業の立ち上げなどを行います。

一定の収入基準を満たす方には、「活動支援金」を提供する制度もあります。

### グラウンドワーク・インターンシップ(パートナー・コース)29日間

※予定は変更する場合がありますので、ご了承ください。

### Ⅱ期研修日程(2011年)

※日程は変更する場合があります。

集合研修 (連続5日間)	
A	2/7(月)~2/11(金)
B	2/25(金)~3/1(火)
C	3/4(金)~3/8(火)
D	3/16(水)~3/20(日)

※A~Dの研修内容は同じです。5日間連続で出席できる日程をお選びください。  
※活動支援金申請書の提出締切日は別途ご連絡します。

### グラウンドワーク・パートナー認定 旅費・活動支援金支払時期

第1締切日対象者	4月中旬
第2締切日対象者	5月中旬
第3締切日対象者	6月中旬

OJT研修(合計5日間) 課題に基づく研修(合計19日間)	
集合研修修了後 ~ 5/8(日)	

### 報告書・旅費精算書の提出

第1締切日	3/15(火)
第2締切日	4/28(木)
第3締切日	5/20(金)

### Ⅲ期研修日程(2011年)

※日程は変更する場合があります。

集合研修 (連続5日間)	
A	7/16(土)~7/20(水)
B	8/1(月)~8/5(金)
C	8/8(月)~8/12(金)
D	8/27(土)~8/31(水)
E	9/3(土)~9/7(水)
F	9/17(土)~9/21(水)

※A~Fの研修内容は同じです。5日間連続で出席できる日程をお選びください。  
※活動支援金申請書の提出締切日は別途ご連絡します。

### グラウンドワーク・パートナー認定 旅費・活動支援金支払時期

第1締切日対象者	10月中旬
第2締切日対象者	11月中旬
第3締切日対象者	12月中旬

OJT研修(合計5日間) 課題に基づく研修(合計19日間)	
集合研修修了後 ~ 10/31(月)	

### 報告書・旅費精算書の提出

第1締切日	9/15(木)
第2締切日	10/15(土)
第3締切日	11/15(火)

## 募集要領

応募資格	・現在NPOの職員などでより高度なマネジメント能力を身につけたいと思っている方、NPOや地域ビジネスの立ち上げを目指している方、自分のやりたいことを現場体験を通して探したい方などを対象とします。 ・内閣府「地域社会雇用創造事業」の他団体が実施するインターンシップを受講していないことが条件です(重複受講は認められません)。 ・高校生は、保護者の同意を前提とします。中学生は、オプザヤー(参加となりません)。
対象分野	環境、まちづくり、農山村振興、中間支援NPOなど
概要	グラウンドワーク・インターンシップ(パートナー・コース)は、実践を重視した合計29日間の研修で、「自ら考えて、問題を解決していく能力」を身につけます。静岡県三島市で開催される集合研修、地域のNPOやボランティア団体で実施されるOJT研修、そしてご自宅などで課題に基づいて行う研修から構成されています。
研修費用	・プログラム参加費、テキスト代はかかりません。(無料) ・飲食代、通信費、その他の雑費などは、研修生の負担とさせていただきます。 ・グラウンドワーク・インターンシップ(パートナー・コース)の所定の課程を修了した方に対しては、研修参加に要した交通費と宿泊費を、当法人の基準に基づき支援する制度もあります。 ・一定の収入基準を満たす研修生には、活動支援金を提供する制度もあります。
特徴	・時代を先取りするNPOマネジメント、地域ビジネスを学ぶことができます。 ・集合研修では、全国から集まった研修生と交流できます。 ・全国10ヶ所の地域ブロック事務所などを通して充実したサポート体制も整っています。
募集人数	Ⅱ期 800名、Ⅲ期 1,200名
応募書類	・エントリーシート(別添様式)を提出してください。 ※様式は、グラウンドワーク三島「地域社会雇用創造事業」のホームページ( <a href="http://www.gwis.jp">http://www.gwis.jp</a> )よりダウンロードできます。また、オンラインでの申し込みも歓迎します。 ※お送りいただきました書類などは返却できません。 ※応募いただいた方の個人情報などは当法人が管理し、本事業の目的以外に使用することはありません。

※国「グラウンドワーク三島の「地域社会雇用創造事業」のホームページをご覧ください。

## OJT団体も募集します!!

環境、まちづくり、農山村振興、中間支援NPOなどの分野において、5日間のOJT研修の受入を通して、研修生のマネジメント能力のスキルアップを行うことができるNPOやボランティア団体(任意団体を含む)、地域企業などを募集しています。OJT研修生の受け入れに際しては、1名につき4万円の業務委託費をお支払いします。

OJT研修期間	Ⅱ期:2011年2月12日(土)~5月8日(日) ※Ⅲ期(2011年8月~10月)については、2011年5月以降に調整開始予定です。
業務委託内容	1. 研修生との連絡調整 2. OJT研修の受け入れ(1日5時間以上の研修を合計5日間) 3. OJT研修の様子がわかる写真とコメントを指定されたサイトに掲載すること
応募書類	1. オンラインでの登録 グラウンドワーク三島「地域社会雇用創造事業」のホームページ( <a href="http://www.gwis.jp">http://www.gwis.jp</a> )にアクセスの上、OJT団体エントリーシートに必要事項を記入して、送信してください。 2. 関係書類の郵送 下記の書類を、地域ブロック事務所に郵送してください。 (1) 同ホームページから誓約書(所定様式)をダウンロードの上、必要事項を記入して代表者印を捺印したもの (2) 団体の事業概要がわかるパンフレットや新聞、雑誌掲載記事 (3) 団体の事業報告書、あるいは過去1年間の活動内容をまとめた資料

## 【お申込み・お問い合わせは、地域ブロック事務所までお願いします】

Ⅱ期の第1次募集 2010年12月28日(火) 締切

## 講師陣の紹介

実践経験豊かな一流の講師陣が、環境、まちづくり、農山村振興、中間支援NPOなどの分野におけるNPOや地域ビジネスの立ち上げやマネジメント強化に必要な基礎的・専門的な講義を行います。

	<b>千賀 裕太郎</b> 東京農工大学大学院教授・連合農学研究所長 NPO法人日本グラウンドワーク連合代表理事 地域の内的発的活性化、地域資源の保全と活用、グラウンドワーク活動、水環境計画が専門。「水資源管理と環境保全」(鹿島出版会、単著)、「道と小川のビオトープづくり」(集文社、共監訳)、「水を育む」(農文協、単著)、「地域資源の保全と創造」(農文協、共著)、「よみがえれ水辺・里山・田園」(岩波書店、単著)など著書多数。
	<b>渡辺 豊博</b> 都留文科大学文学部社会学科教授 NPO法人グラウンドワーク三島理事・事務局長 静岡県庁職員として農業基盤整備事業などを担当した後、2008年より現職。市民活動論や富士山学などを開講している。本業のかたわら、グラウンドワーク三島など、9つのNPO法人の事務局長職を歴任。地域づくりや水辺再生をしかける「まちづくりプロデューサー」の役割を、全国に先駆けて先導している。
	<b>ロビン・ヘンシヨウ</b> 元英国グラウンドワーク・オールダム&ロッツデール所長 NPO法人グラウンドワーク三島シニアアドバイザー 英国におけるグラウンドワーク創設に携わった後、1983年には、GW オールダム&ロッツデールを立ち上げて、所長に就任した。また日本を含む海外のグラウンドワークとの関係強化にも努めた。これらの功績により、2007年にはエリザベス女王より大英帝国勲章(OBE)を授与されている。

※全国各地でグラウンドワーク活動を展開している地域ブロック事務所のリーダーや、ソーシャルビジネスの専門家の講義も予定しています。

## 受講した皆さんの声

### 真の仕事に出会えた

九州・沖縄ブロック

南国奄美大島の初夏の強い日差しの中で今回のインターンシップの研修を知り、熱い気持ちのまま静岡県三島へ入り、初日の渡辺事務局長の「NPOを立ち上げたい」との言葉で私の脳裏で52年間繰り返してきた職種の再発見がありました。この研修で自分の真の夢、真の仕事に出会えた事に感謝しています。これはもはや、偶然ではなく必然であり、自身のビジネスプラン達成へ向けて「人馬一休で、台風の目の如く、強く、駆け抜けていきます!」ありがとうございました。



NPO起業準備中!  
古谷 雄一郎 さん

### 地域活動のきっかけに

関東ブロック

グラウンドワーク三島のOJT研修「だいがやま校」がとても印象的で楽しかったです。子どもたちに勉強な仕事を教え、それで得た地域通貨でお菓子が買えるシステムは素晴らしい。子どもたちの教育になるばかりか、場所が神社だったので地元の人たちが一円に集まり、地域づくりに大いに貢献していると思いました。ただ、それから先、さらなる地域活動の展開があまり見えなかったのが残念です。とはいえ、このような活動は、とてもいいきっかけになると思い、私の国モンゴルでもやってみようと思います。



東京農工大学大学院  
孟 蘭 さん

### 爽やかな達成感と充実感

関東ブロック

集合研修、OJT研修から自己学習まで、29日間研修する研修内容はかなりハードでしたが、終わってみれば爽やかな達成感があり、充実した1ヶ月となりました。集合研修の実践地での体験学習は大変でしたが、これも結果という季節的な要因が影響したのかも知れません。講義は「社会的企業の役割とは」「英国の地域協働ビジネスのノウハウ」などの、興味深い内容であり、OJT研修では、仲間意識や目標に向かって作業をする絆を感じました。今後は、この経験を活かした新しい展開があればいいと思っています。



ひとあじの会  
斎藤 彩子 さん

### 一歩踏み出す勇気と自信に

関東ブロック

日本全国から集まった多くの研修生との出会いがあり、多様な考えや、視点に接することは、会社理念からの脱皮をはかる機会となりました。研修が進むに従い、問題意識が深まり自分のことと地域のことなど、課題を自ら解決をはかるよう意識を持って、日常の具体的な映像を見ることができるようになりました。集合研修の後、自己研鑽の課題として地区で有志を募り、里山の草刈が実行できたことは一歩踏み出す勇気と自信になりました。



就業活動中!  
吉川 明秀 さん